

# 11月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

印は休館日 火、水、金曜日 9:00～18:00  
木曜日サービス日 9:00～19:00  
土・日曜日 9:00～17:00

書名	著者
勘違い敬語の辞典	奥秋 義信
豆腐二百珍	集 英 社
幸菌スプレー	室井 滋
悪果	黒川 博行
約束の地で	馳 星周
まぼろしハワイ	よしもと ばなな
いじめられない力	河相 我聞
建築家になろう	櫻野 紀元
とおいまちのこ	たかどの ほうこ
ハコちゃんのはこ	竹下 文子

【おはなし会】日時：11月14日(水)  
午前11時から 場所：町立図書館 内容：  
絵本の読み聞かせと手遊びなど

佳作  
雨に濡れ姿かまわぬ年とともに  
嫁がせる父の心はきつと雨  
台風一過ほつと一息空仰ぐ  
施政演説チャネル替えると村孤立  
台風のいたずら日本を横断し  
雨降りの心落ち着く学び宿  
秀逸  
恋をするへびが喜ぶ雨あがり  
特選  
いい雨で晴耕雨読似合う日だ

和久井サツ  
佐藤 小草  
戸塾村琴草  
佐藤 送仙  
菊池 一覚  
笹久保千代  
馬淵 草  
自 句

## 川柳 席題 雨

四日市俊悦 選

（辞世）  
帰りたいすでに花野のふるさとに  
秋裕出逢いし頃の遺影かな  
不帰の人悼む如くに萩散れり  
秋の灯の一つ置き去り終電車  
逝きしより急に増えにし赤とんぼ  
ふるさとの花野恋いつゝ黄泉の旅  
日溜りに影よぎりたる秋の雲  
称赞も回顧も虚し秋の葬  
ありつたけ秋茄子買ひし直売所  
真つ向に岩手山あり城の秋  
鷺見んと踏み入る藪の草風  
城跡に望む稲刈最成期  
秋彼岸なつかしの顔次々と  
黄金田の真つ只中の大明神  
草の絮飛んで生命の広がれり

齊藤 美代  
伊藤 梅子  
遠藤 金作  
岡市 信彦  
佐藤 栄  
西田 美季  
山崎 達  
山口 國男  
川原 道程  
川原 程子  
佐々木小夜  
遠藤 あや  
田中 定憲  
佐々木ケイ子  
高橋 麗子

### 図書館だより ☎ 62-2877



図書館には今月も話題の図書が盛りだくさんです。皆さん、どうぞご利用ください。

### 新着図書案内

「介護の大誤解! 三好 春樹」  
「自立支援」が介護の原則? 介護の重い人は訪問、軽い人は通所? 「正解」の介護ノウハウを分かりやすく図解。高齢者介護と認知症ケアの「間違った常識」が分かり、介護力がアップする一冊。

楽園によろこ 高橋 克彦  
かつて、そして今も東北は楽園である。私の原点と好きなもの、歴史、出会い。北の街をテーマに高橋克彦がもう一つの日本史を紡ぎ出す。東北の隠された歴史への思いと蝦夷への愛がにじむ一冊。

こわくなんかないっ! ジョナサン・アレン  
フクロウのフクちゃん、相棒のちびフクちゃんを連れて夜の森をパトロール。いろんな動物が突然現れる。「おれ、こわがってなんかいないぜ!」ってフクちゃん。  
ユアボイス 新津 きよみ  
殺された恋人と同じ声を持つ少年。運命の出会いが、過去の事件への扉を開く。さまざまな世代の揺れ動く心を優しく見つけ、丁寧な語り。

### 文芸

## 俳句

### 保健だより(健康福祉課)

今月は仁昌寺幸子保健師長からのお便りです  
保健のご相談は役場健康福祉課  
☎ 2111 内線 516、517 へ

## 「コミュニケーション」 高めて楽しい子育てを

### アイコンタクトや 語りかけを大切に

赤ちゃんの成長には、バランスのとれた栄養も必要ですが、発育に応じた適切な刺激もとても大切です。

「適切な刺激を与える」というと、難しいことのように感じるかもしれませんが、子どもをあやしたり、世話をすることで、つまり、赤ちゃんを目と目を合わせたり、赤ちゃんに語りかける、またスキンシップをたくさんするとといったごく普通のことです。こうした積み重ねでコミュニケーションも増し、赤ちゃんとの親の良い関係が築かれ、子どもが心豊かに育つことを実感することで、子育てがますます楽しく感じることができるようになると思います。

そこで今回は、赤ちゃんの発育段階に応じた親子の触れ合いのポイントを紹介します。



生後一カ月ぐらいいまで

赤ちゃんは、胎内にいるときからお母さんの声やイントネーションを聞き分けているといわれています。言葉は分かりませんが、お母さんの声を聞くと安心するので、優しい声で語りかけてあげることが大切です。

また、赤ちゃんは、皮膚の感覚がとても発達しているため、優しく抱っこされると気持ち良く感じます。「抱き癖」を心配しないで、抱っこしてあげる機会を多くつくっていきましょう。

四カ月から五カ月ごろ  
赤ちゃんは「あー」とか「うー」といった声を出すようになります。まだ言葉にはなっていないですが、立派なコミュニケーションです。そんな時、「あら、そうなの、楽しいね」などと言葉を返してください。赤ちゃんは応えてもらうと嬉しくてまた声を出して、「人と話るのが楽しい」と思い、会話の基

本がはぐくまれます。

十カ月から十二カ月ごろ  
言葉に対する理解も進み、親などの言う事がある程度分かるようになってきます。何かを求めるときに声を出したり、指をさしたりします。赤ちゃんが何かを伝えようとしているのを感じたら、「これが欲しかったのね」と、赤ちゃんの気持ちを代弁してあげることが大切です。

### 町でも「子育て」の 応援をしています

町では、子どもがすくすく伸び伸びと育ち、子育ての喜びを実感してもらえようお手伝いしています。町が行っている主な子育て支援事業には、次のようなものがあります。

- 総合的な育児支援  
保育所や児童館、学童保育クラブによる保育
- 健診による発育の確認  
「子育てサロンすくすく」  
絵本の読み聞かせや本のプレゼント

このほかにも発育段階に応じた各種サービスをしていますので、詳しくは役場までお問い合わせください。

### 11月は児童虐待防止月間です

## 児童家庭相談窓口を利用ください

やさしさを持ったまち  
(町民課子育て支援室)

いじめや不登校、親による虐待から子どもを守ることは、社会全体で取り組まなければならない課題です。町では「児童家庭相談窓口」を設けています。気軽に相談ください。

### 子どもを虐待から 守るための5カ条

- 1 「おかしい」と感じたらすぐ連絡  
通告は皆さんの義務です。もし、

- 2 「しつけのつもり...」は言い訳  
子どもの立場で判断しましょう。
- 3 一人で抱え込まないで  
「助けを求めよう」「相談しよう」など、できることから実行しましょう。
- 4 親の立場より子どもの立場を  
子どもの命が最優先です。

5 虐待は身近でも起こりうる  
児童虐待は特別なことではありません。  
【児童家庭相談窓口】 役場町民課  
子育て支援係 ☎ 62-2111 内線 505。  
休日・夜間は役場 ☎ 62-2111 (当直が受け、担当者へ連絡します)  
【県福祉総合相談センター】 〒020-0015 盛岡市本町通 3-19-1 ☎ 019-629-9608 (24時間受付。秘密厳守)